

## 臨床研究情報

### 【研究課題名】

免疫チェックポイント阻害薬併用化学療法後の再発小細胞肺癌に対するプラチナ製剤併用化学療法の rechallenge とアムルビシン単剤療法の比較研究

### 【研究機関】

大阪赤十字病院

### 【研究責任者】

当院責任者 矢野 翔平

研究代表者 矢野 翔平

### 【研究の目的】

免疫チェックポイント阻害薬併用化学療法後の再発小細胞肺癌に対する治療効果を検証した論文がほとんどなく、当院の例でプラチナ製剤併用療法の再投与と、アムルビシン単剤療法の生存期間・無増悪生存期間などを比較することにより、双方の効果の差を検討する。

### 【研究の方法】

・対象 2019年8月から2022年12月までにプラチナ製剤+エトポシド+免疫チェックポイント阻害薬を導入された進展型小細胞癌患者のうち、再発後二次治療が導入された例。

・方法 各治療を受けた後の症例の、全生存期間、無増悪生存期間を比較する。

・利用する情報 研究計画書と内容を一致させて下さい。

研究対象者について、年齢、性別、Performance Status、喫煙歴、既往歴、病期、画像所見、病理結果、治療レジメン、治療効果、毒性などの臨床情報を電子カルテより取得する。

### 【個人情報の取り扱い】

この研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、あなた自身のプライバシーに関する秘密はすべて厳重に守られます。データは匿名化を行いますので、名前などの個人を特定できる情報が報告に当たって使用されることは一切ありません。

**【外部への試料・情報の提供方法】**

外部への提供は行いません。

**【問い合わせ先】**

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

ただ既にデータの解析が行われた場合や結果が公表された場合など、削除できない場合もあります。

この研究は国の定めた指針に従い、当院の医療倫理審査委員会の審査・承認を得て実施しています。

大阪赤十字病院呼吸器内科部

〒543-8555大阪市天王寺区筆ヶ崎町5-30

TEL 06-6774-5111 FAX 06-6774-5131

倫理審査委員会申請日 2023年 8月 8日